

平成28年度 第8回高山市教育委員会定例会議事録

1. 日 時 平成28年9月26日(木) 午前9時00分から
2. 場 所 高山市役所 行政委員会室
3. 出席者 委員会 中村教育長、針山委員、打江委員、岡田委員、野崎委員、長瀬委員
事務局 西本教育総務課長、山本学校教育課長、中井文化財課長、瓜田学校給食センター所長、高原市民活動部長、川田市民活動推進課長、学校教育課中井、都竹、教育総務課 直井
4. 欠席者 委員会 欠席なし
5. 署名者 野崎委員

午前9時00分開会

- 中村教育長 本日の委員会は、出席者6名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、定足数に達していますので、成立しております。ただ今から、平成28年度第8回高山市教育委員会定例会を開会いたします。
- 中村教育長 会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、「野崎委員」を指名いたします。
- 中村教育長 前回定例会の会議録について承認を行います。
まず、前回定例会の会議録について「岡田委員」お願いいたします。
- 岡田委員 前回の定例会会議録について、精査した結果、記載事項について適正に調製されておりましたので、署名したことをご報告いたします。
- 中村教育長 ありがとうございます。
それでは、前回定例会の会議録についてご承認いただけますでしょうか。

(異議なし)

- 中村教育長 前回定例会の会議録は、調製のとおり承認されました。
- 中村教育長 次に、諸般の報告をさせていただきます。

(中村教育長報告)

- 中村教育長 それでは次に、日程第1、議第15号「平成28年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたしますが、当議題につきましては内容に個人に関する情報が含まれておりますので、法律第14条第7項ただし書の規定により、公

開しないこととしたいと思います。

○中村教育長 それでは、ただ今お諮りしました議第15号は、公開しないこととすることにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中村教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第15号は、公開しないことに決しました。

○中村教育長 それでは、改めまして日程第1、議第15号「平成28年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。
事務局より説明願います。

○山本学校教育課長 <資料に基づき説明>非公開

○中村教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑等はありませんか。

(非公開)

○中村教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑等を終結いたします。

○中村教育長 それでは、ただ今議題となっております議第15号について、事務局説明のとおり決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中村教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第15号について、事務局説明のとおり決しました。

○中村教育長 次に日程第2、議第16号「平成27年度高山市教育委員会点検評価について」を議題とします。
事務局より説明願います。

○西本教育総務課長 <資料に基づき説明>

○中村教育長 事務局の説明は終わりました。ご質疑はありませんか。

○長瀬委員 私の中では、昨年の評価委員意見にあった政策提言につなげることを念頭に1年間活動をさせていただき、前回の定例会において提案させていただいた。今後、提案内容について事務局の進捗状況等を聞かせてほしい。また現在、総合教育会議が

並行して開催されており、その中においても各委員から提言をさせていただいているが、事務局においてより検討を行ううえで、これら提案については紙ベースがよいのか、別の方法もあるのか考えるとよいと思う。

次に点検評価の中身について、これは6月に評価案を見た時にも発言していますが、平成27年度の事業に対する評価であれば、このような評価になるのだと思いますが、この先の全体目標に対する評価であると別の評価になると思う。この結果は、議会に報告され市民にも公表されますが、その辺りが評価結果を少し分かりにくくしていると思います。そのため、この評価と総合教育会議での私達の発言は、一方では良いとして、もう一方では整備が必要となるなど、評価内容にやや矛盾があるように感じる部分だと思います。

○中村教育長 前にもお話ししたとおり、委員ご指摘の部分は以前から見直しの必要があると考えている部分ですが、このことは、点検評価の仕組み自体を見直さなければ解消されないところです。この点検評価は、実に巧妙に作られており、基本的に単年度の事務事業について評価するもので、本質的な教育の事業成果について評価する仕組みとはなっていません。逆にその部分をどう表すかについて、事務局において研究していく必要があると考えています。

○長瀬委員 私も学校での経験がありますので分かりますが、教育長が言われるとおり、この点検評価は実に良くできた評価方法で、事務局として事務事業を評価するとこのような結果になるのだと思います。付け加えることが可能だとすれば、保護者等の市民評価の目線だと思います。点検評価委員への確認や評価目線はありますが、市民など第三者の外部評価が加わるとより良いものになると感じます。

○中村教育長 教育の評価としては、やはり単年度の事務事業評価だけではなく、事務局として教育の進捗に対する外部評価も分かることが望ましいと思います。単年度予算に対する評価であれば高評価になるよう努力するのが通常であり、逆にそうしなければ本当ではなく、その結果だけをとらえると全体の達成状況が見えにくくなる可能性があります。先程、諸般の報告において、9月市議会における一般質問の状況を報告しましたが、ご質問いただいたキャリア教育、ICT、教育の質の問題については、この部分について鋭くご質問いただいたと認識しています。

○西本教育総務課長 この点検評価は実施規則に基づき主要事業の執行についての評価を実施しているものであり、教育振興基本計画に沿った予算事業の執行状況について評価を行っているところですが、委員ご指摘のとおり評価の本質という部分については疑問が生じる部分もあり、今後、評価のあり方について検討をすすめたと思いますので、ご指導よろしく申し上げます。

○針山委員 私も長瀬委員の意見に同感です。評価の仕組みについては理解しますが、教育分野としては、まだまだ課題も多くすすめるべき内容があり、定例会や総合教育会議

でも発言していますので、その辺りと一致するのが望ましいと考えます。

○打江委員 コスト評価については、予算を使い切ったから高評価なのか、予算に対して支出が少ないから高評価とするのか、この辺りは行政と民間の考え方の違いもあると思いますが、どのように評価していますか。

○西本教育総務課長 やはり行政においても最少の経費で最大の効果を挙げることを念頭に事業をすすめています。予算はあくまで予算ですので、少ない経費でいかに高い効果を得られるかを基本に事業を行い評価しています。

○野崎委員 評価の仕組みについては、説明を受け理解を深めました。改めて評価結果を見直しての意見としては、スクールカウンセラーの配置としてはA評価であるが、これからは時代の変化に伴いスクールソーシャルワーカーの配置についても考えていくべきだと思いますので、今後の検討をお願いします。

○岡田委員 質問ですが、屋台整備事業について4件の修理実績に対して、市民の意見要望等欄では「各屋台組から修理希望あり」となっていますが、これは一定の事業実績はありますが、屋台組からは更に要望があると捉えればよいですか。

○中井文化財課長 これまでに説明のとおり、この点検評価では単年度事業の実績について評価しますので、平成27年度の目標に対する評価としてはAとしていますが、一方で市民の皆様からは、これ以外にも修繕の要望がありますので、その実態について記載しています。

○針山委員 評価委員からの事務局の評価内容に対する意見があれば聞かせてください。

○西本教育総務課長 委員意見にもあるように、冒頭に私の方から評価方法について見直しの必要性について説明をし、評価委員さんからは「生涯学習関連施策を中心に教育事業における財政削減化が進行する社会状況を考えたとき、教育の市場化を懸念する重要な指摘である」との評価でした。また、個別事業について評価の中身の確認や意見等をいただきました。

○針山委員 単年度事業の実績と点検評価の課題について確認できたと思います。今後、よりよい点検評価が行えるよう検討をお願いします。

○長瀬委員 評価の仕組みについて理解しました。今後この報告書が公表されますが、これは事業の目的に対する本質的な評価ではなく、あくまで実施規則に基づく単年度事業としての実績評価であることを申し添えて、結果に対する理解について誤解が生じないようにお願いします。また、市民の意見要望等の欄についても何か記入方法に統一性が持たせられるとよいと思います。

○西本教育総務課長 今後、対応や見直しをすすめますので、ご指導よろしく申し上げます。

○中村教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中村教育長 それでは、ただ今議題となっております議第16号について、事務局説明のとおり決するにご異議ございませんか。

(異議なし)

○中村教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第16号について、事務局説明のとおり決しました。

ここで一旦休憩します。

(休憩 午前10時30分～午前10時35分)

○中村教育長 休憩を解いて会議を続行します

次に日程第3、報告23「平成28年度高山市一般会計補正予算について」を事務局より報告願います。

○西本教育総務課長<資料に基づき説明>

○中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑等はございませんか。

○中村教育長 ご質疑もないようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

○中村教育長 次に日程第4、報告24「平成28年度高山市教育研究所夏期集中講座について」を事務局より報告願います。

○山本学校教育課長<資料に基づき説明>

○中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。

○長瀬委員 沢山の講座が催され良いことだと思います。講座によっては参加者が1名のところもありますが、例年このような感じですか。

○山本学校教育課長 この講座は、体育に苦手分野のある教諭からの依頼によるもので、その依頼に対し指導主事を派遣し実技講習を行ったものです。

○打江委員 この講座の参加については何か基準がありますか。学校からの命令によるのか、

自主参加によるものですか。

○山本学校教育課長 各教諭の希望により自主的に参加いただいています。

○打江委員 有益なことですが少人数の講座もあり、その辺りについてはどのように捉えていますか。

○山本学校教育課長 講座内容については希望によるもので、二十数名の講座から少人数まで様々です。例年、様々なニーズがある中で、マンツーマン的な講座もありより専門的な指導・助言を行っていますが、密度の濃い講習となり即戦的な効果があると捉えています。

○中村教育長 両委員ご質問の本意は、例えば目前に迫っている英語教育の対応などの課題がある中で、教諭の希望だけの講座でよいのかというご質問が含まれると思いますが、事務局はどうですか。

○山本学校教育課長 個々のニーズに応じた講座の開設も必要ですし、その時の課題に応じた講座も引き続き開講したいと考えます。資料下段の課題にもありますが、道徳と英語については喫緊の課題であり、来年度の重点講座に位置づけたいと考えています。

○中村教育長 講座による個々の課題対応もそうですが、全体的な資質向上を図る教育研究所の立場としての意見はないですか。

○山本学校教育課長 夏休みのみならず年間を通した対応について検討する必要があると考えています。また、先生方の組織を活かし各学校の道徳・英語等のプロジェクトチームを設け、年間を通して資質向上を図ることなども構想として考えていますので、具体的な提案をさせていただく際には指導・助言をお願いします。

○野崎委員 講座の中に眠育講演会がありますが、どのような中身であるか興味があります。眠育については、今や子どもに限らず大人である教師にとっても大切な問題であり、学校の多忙化が叫ばれる中で、睡眠不足は病気の原因となることが立証されており、教師自らも学ぶことで児童生徒にも伝えてほしいと思っています。

○打江委員 過去に仕事の関係で、下呂市教育委員会の同様の講座で障がい者雇用についての話をしたことがあります。通常の授業科目だけでなく、普段学校では見えないことや子どもの将来の目標に繋がるような内容を講座内容として取り上げることもアイデアの一つかと思います。

○中村教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。

- 中村教育長 それでは次に日程第5、報告25「平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について」を議題といたしますが、当議題につきましては、高山市情報公開条例第6条第5項に該当するものとして、報告内容について一部公開しないこととしたいと思います。
- 中村教育長 それでは、ただ今お諮りしました報告25は、一部公開しないこととすることにご異議ございませんか。
- （異議なし）
- 中村教育長 ご異議なしと認めます。よって、報告25は、一部公開しないことに決しました。
- 中村教育長 それでは、改めまして日程第5、報告25「平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について」を事務局より報告願います。
- 学校教育課長都竹 <資料に基づき説明>非公開
- 中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑等はございませんか。
- 野崎委員 全国平均と比較した高山市における家庭学習の状況について、もう一度説明をお願いします。
- 学校教育課都竹 今年度の状況としては、全国と比較した場合2時間以上の家庭学習の割合は全国を下回っていますが、昨年度の高山市と比較した場合には伸びています。大きい捉えにおいて伸びている結果は望ましいことですが、内容を分析し危惧する点としては30分以下の子が約5%存在しており、この子たちに学習に向かう意欲や姿勢を身につけさせることを徹底する必要があると捉えています。
- 野崎委員 今のような課題対応も必要ですし、データを見て素晴らしいと感じたのは中学の「自分で課題をたてて情報を集め整理して調べ発表する活動に取り組んでいる」の項目においては他と比較しても特段に優れており、良い部分を更に伸ばし、課題となる部分を解消する必要があると思います。データから見える課題とその支援を検討するなど、このデータをより発展させ取り組みに活用してほしいと思います。
- 中村教育長 今のご発言は、本日の報告に対する最も興味のある部分であり、今後の検討と報告をお願いします。また、30分以下の学習については、単純に怠けぐせによるものだけでないことは容易に想像がつくことで、そのことに対する支援や働き掛けはどうか、家庭学習が難しいのであれば三枝小学校の寺子屋のような取り組みが考えられないかなど全体的に考えるようお願いします。

- 長瀬委員 全体的には良い結果だと受け止めました。大切なことは、全国平均・県平均とある中で目標をどこに置くかだと思います。平均と比べ同じだから、或いは高かったから満足するのではなく、データを分析した際に全体的に高い自治体では、どのような取り組みがなされているかを研究する必要があると思います。将来、子ども達は社会に出て仕事に就き、全国の人たちと競うことになるので、平均に満足するだけではなく、より高みを目指し優位な位置を築くには、レベルの高い取り組みをしている自治体の良い部分も学び、目標設定する必要があると思います。
- 家庭学習が足りていない子の多くは勉強が面白くないのが理由の一つだと思います。面白くない理由は、授業が分からないためであり、過去につまずきがあったからだだと思います。原因として家庭的な問題の場合もありますが、子ども達の一つのつまずきが後々まで影響するので、常に子ども達と対峙している教師は、そのつまずきにいち早く気づき、対処する必要があるので、教育委員会としてもそのことを発信する必要があると考えます。学校訪問でも全ての子に手を挙げさせていますが、理解度には違いがあるため、不足している子には適切な対応が望まれます。
- 中村教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。
- 中村教育長 次に日程第6、報告26「平成28年度高山市研究指定校公表会について」を事務局より報告願います。
- 山本学校教育課長<資料に基づき説明>
- 中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。
- 長瀬委員 開催について高校へ案内することは可能ですか。
- 山本学校教育課長 高校等の連携強化について長瀬委員より助言もいただいております、公開したいと考えています。
- 長瀬委員 その場合に心配する点は、小中学校の先生だけでも相当数になりますので、高校の先生が教室に入れられないようなことはありませんか。
- 中村教育長 その辺りにも十分配慮し連携を深めるようお願いします。
- 中村教育長 ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。
- 中村教育長 次に日程第7、報告27「飛騨高山まちの博物館特別展示について」を事務局より報告願います。
- 中井文化財課長 <資料に基づき説明>

- 中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。
- 野崎委員 説明を聞いて個人的にも大変興味が湧きました。至宝めぐり実行委員会の構成員はどのようになっていますか。
- 中井文化財課長 寺院はご住職が、神社は代表の方が参画されており、普段は目に触れる機会の少ない宝物を拝見することができます。
- 野崎委員 総合教育会議の中でもありましたが、私達市民が身近な地域にある寺社の資源を知り、理解する絶好の機会だと思いますので、大々的なPRをお願いします。
- 中井文化財課長 PRについては、広報たかやまへの掲載や学校へのチラシ配布を予定しています。補足説明しますが、今回の展示は市の都市整備課が主管する寺社めぐりと連動して行いますが、寺社めぐりの中ではご朱印帳あつめの要素を加えた、寺紋・社紋を集めるスタンプラリーをあわせて行う予定です。
- 中村教育長 では、ご質疑も尽きたようでありますから、以上で質疑を終結いたします。
- 中村教育長 次に「後援名義使用について」の報告をお願いします。
- 西本教育総務課長 <資料に基づき説明>
- 中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑等はございませんか。
- 中村教育長 ご質疑等もないようでありますから、以上で質疑等を終結いたします。次に「家族の時間づくりプロジェクトについて」の報告をお願いします。
- 川田市民活動推進課長 <資料に基づき説明>
- 中村教育長 事務局の報告は終わりました。ご質疑はございませんか。
- 中村教育長 無料公開をしていただける施設には何らかの表示がされますか。高山市の取り組みとして観光客の方々にも知っていただけるとよいと思います。
- 川田市民活動推進課長 現在のところ周知については広報等への掲載を予定していますが、施設への表示も行うようにします。
- 中村教育長 ご質疑等もないようでありますから、以上で質疑等を終結します。その他に報告がありましたら順次報告願います。

○高原市民活動部長 <社会教育委員会議（9月30日開催）における子どもたちの居場所づくりの意見交換について報告>
<国府公民館の指定管理について報告>

○中村教育長 ご質疑もないようでありますから。以上で質疑等を終結します。
その他に報告がありましたら順次報告願います。

○山本学校教育課長 <羽島郡二町立志塾との交流会について報告>

○中村教育長 それでは、定例会の開催日時を決定したいと思います。

（協議）

【10月3日 午後1時30分】臨時会

【10月26日 午前9時00分】

【11月24日 午前9時00分】

【12月22日 午前9時00分】

○中村教育長 それでは以上を持ちまして、本日の議事日程が全部終了いたしましたので、本日の会議を閉じ、平成28年度第8回高山市教育委員会を閉会いたします。

午後0時05分閉会

署名委員 _____